

江北地区町会・自治会連絡協議会 報告資料

平成30年12月14日

件名	高野小学校の跡地活用方針の一部変更 及び江北桜中の跡地活用について
所管部課名	政策経営部 エリアデザイン計画担当課 資産管理部 資産活用担当課
内容	<p>区議会総務委員会で報告していた高野小学校の跡地活用方針を一部変更するとともに、江北桜中学校の跡地活用について以下のとおりの方針とします。</p> <p>1 高野小学校の跡地活用方針の一部変更</p> <p>【新規】跡地活用方針を「多目的広場」に変更する</p> <p>【従前】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江北保健センター及び休日応急診療所（移転）</li> <li>・医療介護連携を行う施設（災害時に避難所として利用可能）</li> <li>・多目的広場</li> </ul> <p>2 江北桜中学校の跡地活用方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江北保健センター及び休日応急診療所（移転）</li> <li>・医療介護連携を行う施設（災害時に避難所として利用可能）</li> </ul> <p>3 変更の理由</p> <p>医師会及び東京都との調整により、おしべ通り沿いに医療、保健、衛生、福祉機能を集約することで、各機関が連携できる環境を整えていくこととした。また、連携する施設を一定のエリア内に集約することで、利用する区民の利便性の向上もはかっていく。</p>
問題点 今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江北桜中学校の跡地活用方針は、現時点で想定する最低限の機能であり、今後、他の機能との複合化についても検討していく。</li> <li>・今後の江北桜中跡地活用のスケジュールについては、年度内には決めていく。</li> <li>・上記の跡地活用については、江北エリアデザイン計画にも反映していく（別紙参照）。</li> </ul>

再度  
説明

### 第3節 江北エリアの整備方針（案）

■ 「憩い・くつろぎ軸」と「にぎわい軸」上の創出用地ごとに、主な活用イメージを示します。



## 第4章 目標の実現に向けて

### 第1節 拠点開発・基盤整備目標年次

- 目標の実現に向けた拠点開発・道路・公園整備目標スケジュールを下表のとおり設定します。

整備対象拠点	整備方針	スケジュール
東京女子医大移転	土地貸与予定	2019年春着工 → 2021年度開院
江北小跡	防災機能を持つ公園	2021年度解体設計 → 2022年度解体工事 → 2024年度オープン
江北桜中跡	江北保健センター及び 休日応急診療所 医療介護連携施設	平成30年度中に方針決定
統合小学校	統合小学校	2020年度着工 → 2022年度開校
高野小跡	多目的広場 健康とスポーツの拠点	2021年度解体設計 → 2022年度解体工事 → 2024年度オープン
上沼田東公園	スポーツ機能向上 (旧上沼田小跡を含む)	2019年度基本設計 → 2020年度実施設計 → 2021年度着工 → 2023年度オープン
上沼田東公園 東側創出用地	本格的スポーツ支援 地域交流機能	2021年度方針決定 → (民間活用の場合) 2022年度公募 → 2023年度オープン
東京女子医大周辺 無電柱化	無電柱化に取り組む	実施の可否については、平成30年度中に決定
東京女子医大 南側道路拡幅	歩道の拡幅及び道路 改良	随時
上沼田第六公園	交流・にぎわい機能 バス転回場整備	2019年度設計 → 2020年度工事 → 2021年度オープン
補助138号線	東西の移動円滑化 交流・にぎわい機能	早期整備着手